



7月講師例会 (7月13日)
教育部 部長 木田英二

7月度の講師例会は、株式会社河村福祉サービス・代表取締役の河村高志氏をお招きし、「福祉、介護制度の現状と将来について」と題してご講演して下さいました。

〇ムスン問題で、ちょうどいい時期に講師例会を開催する事が出来たと思います。

例会内容としては、介護制度のしくみ、介護保険、訪問介護料金、サービス内容などをお話しして頂き、あらかじめ各部会で伺った質問に答えて頂きました。また、質疑応答でも多数の質問がありました。

これから先、介護問題で厳しい時代がやってくる事が実感出来たのではないのでしょうか。例会には24名と多くの会員が参加され、大変ためになるお話しをご講演して頂いたと思います。



春の日帰りバスハイク (5月20日)
文化部 部長 猪熊修太郎

今回のこの事業を振り返って思う事は、会員・会員家族が協力して行えた良い事業であったなという事です。

一日を通じて冴え渡った窪田さんの名司会、最高でした！ 原さん・瀧口さんによるアトラクション軍手上げでは、大人の皆さんの反射神経が予想以上に良くビックリ！

又、往きのトイレ休憩で立ち寄った道の駅・長門峡では、幸運にも文化部が誇る波乗り迷カメラマン瀧口さんが、SLやまぐち号の疾走するその勇姿を捉える事に成功しました。この時は流石に日頃の行いの良さを感じずにはいられませんでした(自分の?)。船方農場でのバーベキューでは、食事も後半になると、思い思いに集まって新たな宴会が始まっていた。木陰のベンチで昼寝されたり、家族サービスなどで船方農場の自然を満喫されたりと、皆さんが楽しい一日を過ごされたのではないのでしょうか。

朝の集いに始まり、解散に至るまで皆さんのおかげで何事も無く一日を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。特に、伴走と大きな子供の管理をして頂いた茂山さんと市橋さん、ありがとうございました。

個人的には、船方でビール(獺祭)が飲みたかったぞ！このヤロー！！(猪熊心の叫びより)



5月講師例会 (5月15日)
教育部 副部長 茂山 守

新年度、最初の教育部担当例会である、5月講師例会をホテル河長にて開催いたしました。

今回は、有限会社お菓子のピエロ・代表取締役の大日田哲男氏をお招きして、「食と健康、みんなの笑顔がみえてくる、からだにやさしいお菓子のはなし」と題して講演して頂きました。

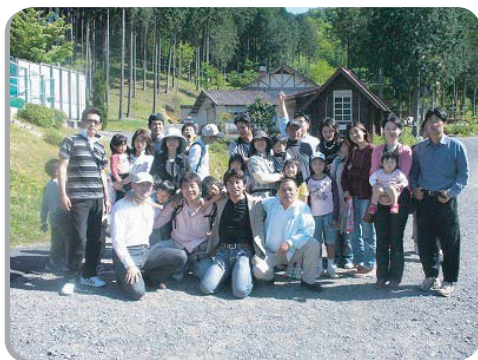
最初と言うことで例会運営の段取り、流れがスムーズに出来ませんでした。今考えると、打ち合わせをしっかりとっておけば良かったと思います。

「誰かがやってくれるだろう」という気持ちで今回スタートした例会でした。

でも一年はこれからですし、最初から大成功できる人はいません。今回の反省点は、皆さんの意見を聞いて一つひとつ直していき、勉強の出来る例会、楽しい例会を部員皆で作って行きたいと思います。

皆さんも遠慮なく、例会運営に関して些細な事でもありましたら、教育部員に声をかけて下さい。

今年一年、木田部長と頑張っ行って行きたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。



一泊研修 (6月9日・10日)
教育部 部長 木田英二

本年度の一泊研修を下関市長府で行ないました。下関マリンホテルでの宴会・宿泊をして、20名の参加人数でした。

参加者については、遅刻者がなくスムーズにセレモニーが行なわれ大変、助かりました。懇親会では、総勢7名の給仕人とのアトラクションで二人羽織をしましたが、ワンコそばをホテルに注文したところ、とてもホットなワンコそばが出てきて、ビックリしました。どうにかこうにか、やけどしない熱さだったみたいで、“ホット”しました。

もう一つのアトラクションゲームは、ツイスターでした。ルールとやり方が準備不足で、ご迷惑をおかけしました。でも、懇親会では楽しいひと時を過ごせたのではないのでしょうか。

翌日の朝は、ホテルのロビーに集合して長府観光会館に行き、案内人をお願いしての城下町長府散策を行ないました。参加者は13名となり、人数が減ってしまったことが残念でした。コースとしては長府藩侍屋敷、功山寺(高杉晋作回天義拳銅像)、長府毛利邸、乃木神社(乃木将軍旧邸)、そして忌宮神社を散策しました。城下町長府の歴史が案内人の方のお蔭で、詳しくわかったのではないのでしょうか。2時間の散策、お疲れ様でした。

最後に、教育部より参加者の皆様へ、いろいろ事件がありましたが、皆様のご協力により、無事に一泊研修が終わりましたこと、感謝いたします。

